1. 前回の復習

2. 問題解決の特効薬

1. 問題解決ができない人の特徴

- (1) 傾 向 混乱と堂々巡り
- (2) 本質頭の中が整理されていない状態
- (3) 錯 覚 頭だけで考える (=頭が良いと勘違いしている人がやりがち)
- (4) 対 策 第二の脳を使う=頭の中を目に見える状態にする
- (5) 方 法 ① 紙に書き出す
 - ② それぞれをあらゆる視点で分ける
 - 例 1) すぐにできるもの or すぐにできないもの
 - 2) コストがかかる or コストがかからない
 - 3) 影響度が高いもの or 影響度が低いもの
 - 4) 実行しやすい or 実行しにくい
- (6) 補 足 ① メタ情報 (すべての書き出し)
 - (資料作成) ② リニア・ロジック
 - ③ 装飾·構成

2. 紙に書き出すコツ

- (1) 道 具 ① A4用紙
 - ② 書き心地の良いボールペン
 - 1) 青 創造性を生む
 - 2) 赤 正確性をつくる (ブリティッシュコロンビア大学の研究)
- (2) 方 法 ① A4用紙を横向きにする(◎ 16マス用紙を使用する)
 - ② 1 テーマにつき 1 枚使う (×複数のテーマを 1 枚で)

- ③ 上部にテーマのタイトルを書く(黒)
- ④ 中身を書いていく(青)
- (3) ポイント ① とにかく書き出す
 - ② 分解する
 - ③ なぜ?を5回繰り返す

3. 演習問題

3. 人生・仕事に役立つ最重要技術

1. 観察

- (1) 意味問題点を発見すること
- (2) 方 法 ① 目的・理想・目標を明確にする
 - ② 現状把握 (=そのまま見る・記録する) をする
 - ③ ①と②の差を発見する
 - ④ 違いの発見
- (3) 道 具 知識 (+経験)
- (4) 禁 忌 印象で物を言うこと (×)

2. 分析

- (1) 意味 観察によって発見した問題点について
 - ① その原因や事情を推定し、
 - ② 現場で現物で実際の作業者に確かめてから、
 - ③ 事実と事情との確定をすること
- (2) 急 所 原因となった事実(事情)が正しく掴めた時に判断が可能
- (3) 禁 忌 計算結果を言うこと (×)

3. 判断

- (1) 意味 分析によって確定した事実と事情について
 - ① 改善案(応急措置・すぐに実行できること)と
 - ② 改革案(新しい制度づくり)

を起案すること

- (2) 種 類 ① 改善案現状を肯定して行動を変える
 - ② 改革案 現状を否定して行動ではなく仕組みを変える
 - ③ 転換案 そのすべて(行動・仕組み)を否定して変える

4

4. 情報の5段階

(1) データ 単なる数字や状態のこと

(Data) 例:売上の数字、人口の数字、眠い

(2) インフォメーション ① データの数字を何らかの法則で列挙したもの

(Information) ② データに

- (a) 何の (What)
- (b) いつの (When)
- (c) どこの (Where)
- (d) 誰の (Who)

という情報を付加したもの

例:支店別の売上一覧、10時に眠い

(3) ナレッジ インフォメーションに何かしらのパターンで解釈 (Knowledge) されたもの

例:A支店とB支店を比べると、A支店が〇〇万円 高い

- 一週間で金曜日の10時が特に眠い
- (4) インテリジェンス ナレッジに、

(Intelligence)

- (a) なぜ (Why)
- (b) だから何を意味する (So what)

というところまで踏みこんだもの

(5) ウィズダム 複数のインテリジェンスを得ることで、 (Wisdom)

- ① (a) 何を ② (b) どうする } ということを、
- ② 短期対策(改善)
- ③ 中期対策(改革)

④ 長期対策(転換)

という高度かつ包括的な視点で出したもの